



インタビュー
Interview

輝いている人

再会で感じたことを大切に
これからの人生に役立てたい

成人記念式で企画や準備、運営を行う成人記念式実行委員会の委員長を務めるのが高見浩さんだ。

成人式のお知らせが届き、「人生において1回しかない機会」と実行委員に立候補したという高見さん。実行委員が集まったとき、「記念式典の企画責任を、背負ってみよう」と自ら委員長に名乗り出た。

式のテーマは「**葉**」。人生を一冊の本になぞらえた。「今まで経験してきたこと、人との出会い、人との関わりで学んできたことを思い出すときの目印になる葉と成人式もそのひとつの葉となる」と、テーマに込めた思いを語る。10人の委員で意見が分かれることもあるが、「とことん話し合い、副実行委員の女性2人にも助けられている。」

「使っても形の残るものに」。記念品は、テーマをイメージし、開いた本とはさんだ葉をデザインしたクオカードにした。

式典では、中学時代の恩師からのビデオレターや備中温羅太鼓、合唱団こぶのステージを企画。ビデオレターは、高見さんら実行委員が恩師の連絡調整や撮影に奔走した。「先生と再会できてうれし。中学生時代、目立つ存在ではなかったが、ソフトテニスに打ち込んだ当時に思い出す」と笑顔を見せる。

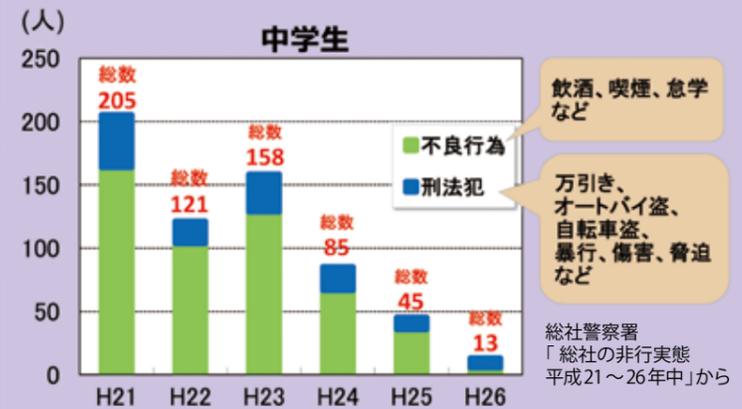
介護の道に進学したが、体を動かす仕事がしたいと配達の仕事に就いている。仕事がとても楽しく、配達先の人との出会いも楽しみ。「人との出会いもひとつの葉」と、心を大切にしている高見さん。「人に感謝される人になりたい」と、成人としての決意を語ってくれた。

高見 浩さん (泉)

今年の成人記念式実行委員会委員長を務める



総社警察署管内の検挙・補導数



「だれもが行きたくなる学校づくり」取り組みの成果

総社警察署管内の中学生の検挙・補導数が減少しています。

「2、3年前から学校の授業がある時間帯に、公園やお店で中学生を見かけなくなってきたよ」と、毎日市内を巡回している補導員からの声を聞いています。

学校が子どもの心のより所となるよう、これからも「だれもが行きたくなる学校づくり」のプログラムを推進していきます。

問い合わせ 学校教育課 (☎② 8358)

品格教育の1月重点テーマ『礼儀』



新本小学校で「あいさつ大使」として、あいさつをする総社中学校の生徒

礼儀とは、相手を思うまごころであり、自分を正し、人の心を和らげるもの。

礼儀とは、おのずと現れる行為であり、礼儀を身に付けることは、品格に関すること。「義をもって事を制し 礼をもって心を制する」(太宰春台)

立場は違っても、互いに尊敬し合って生活していきませんか？

そうじゃ
大好きっ子
育てよう

学校給食 おすすめレシピ

セロリーのレモンあえ



材料 (4人分)

- しらす干し…12g
- キャベツ…140g (3枚)
- ニンジン…20g (1/4本)
- セロリー…20g
- 調味料…砂糖=大さじ1、しょう油=大さじ1、酢=小さじ1、レモン果汁=小さじ1

作り方

- ① キャベツ、ニンジン、セロリーを千切りにする。それぞれを下ゆでし、ザルに上げて水分をしっかりと切り、冷ましておく。
- ② 調味料を合わせる。
- ③ しらす干しと①、②を混ぜ合わせる。

その他の献立 ごはん、牛乳、ごもくきんぴら